

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 (その他必要がある場合は、あらかじめ公告します)
単元株式数	100株
公告方法	当社のホームページに掲載します。 <a href="https://www.nidec.com/jp/">https://www.nidec.com/jp/</a> ただし、やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(URL)	<a href="https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/">https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/</a>

〈注意事項〉 本株主通信には、将来に関する見通し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載は、為替変動、製品に対する需要変動、各種モータの開発・生産能力、関係会社の業績およびその他のリスクや不確定要素を含みます。本株主通信に含まれる全ての将来的予測に基づく記載は、株主通信作成時点で入手可能な情報に基づいており、私達は、このような将来予測に基づく記載を更新する義務を負いません。また、この記載は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、私達の現在の期待とは、実体的に異なる場合があります。このような違いには、多数の要素が原因となり得ます。

### 株式に関する住所変更、単元未満株式の買取等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更、単元未満株式の買取等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

### 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

### 第50期 定時株主総会決議結果について

6月20日開催の当社第50期定時株主総会において、報告並びに決議されました内容は、以下URLへアクセスのうえ、「第50期定時株主総会決議ご通知」にて詳細をご確認いただけます。  
<https://www.nidec.com/jp/ir/event/meeting/>



表紙はニデック創業満50周年を祝う様子が描かれています。

Nidec ロゴは、ニデック㈱の日本国、米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
All for dreams ロゴは、ニデック㈱の日本国、米国およびその他の国における登録商標または商標です。



## ニデック株式会社

〒601-8205 京都市南区久世殿城町338  
TEL. 075-922-1111(代) FAX. 075-935-6101  
URL. <https://www.nidec.com/jp/>



このパンフレットの印刷には、環境に配慮した植物油を使用した印刷インキを使用しています。



# 株主通信 第50期

事業のご報告 2022年4月1日 - 2023年3月31日



ニデック株式会社は  
満50周年を迎えます!

ニデック株式会社

ニデック太郎  
ベテランIR担当社員

ニデック花子  
若手IR担当社員



## 一流のグローバル企業を目指して

当社は2023年7月に創業満50周年を迎えます。これに伴い、4月からグループ傘下の企業を含めて「NIDEC」を冠した社名に変わりました。また、経営体制についても、従来の創業者主導体制から集団自主経営体制へと徐々に移行しています。振り返れば全力疾走の50年でしたが、NIDECの成長はまだまだこれからです。モータから始まった当社の事業は世界中に販路を拡大し、応用分野を広げ、今や総合的なソリューションカンパニーとして世界のあらゆる技術革新を支えています。第二の創業を迎えるにあたり、引き続き売上高10兆円企業を目標として掲げ、一流のグローバル企業を目指して進んでいきます。

代表取締役会長  
(最高経営責任者)  
永守 重信

## 2023年度のV字回復に向けて

2022年度の売上高は前期比17%増収の2兆2,428億円となり過去最高を更新しました。営業利益は、直近の事業環境の悪化と構造改革費用の計上によって同41%減益の1,001億円となりました。収益構造の更なる改善を企図し、創業50周年を迎えるこのタイミングでの大幅な費用計上を決断しました。まずは2023年度の業績V字回復を実現し、その後も持続的に成長し続ける経営を実現すべく、日々邁進してまいります。

代表取締役社長執行役員  
(最高執行責任者)  
小部 博志





副社長執行役員  
(最高技術責任者)

**小関 敏彦**

**Q1** 最高技術責任者(CTO)の役割とは。



NIDECは多様な技術をもつ事業本部やグループ会社から成り立っています。NIDEC全体としての技術力を高めるには、個々の強みを伸ばし、更にそれぞれの強みを掛け合わせていく必要があります。これを指揮・統括するのがCTOの役割です。

**Q2** One NIDEC(グループ一体化)の活動を技術で牽引するのですね。



そのとおり。幅広い分野でさまざまな技術をもつ集団がNIDECグループです。グループ各社が強みとする技術や異分野の技術をうまく組み合わせることで、新しい機能や価値を生み出すことができます。「異なる要素を組み合わせる新たな価値を創造する」ことをイノベーションと言いますが、まさにこれですね。

**Q3** 最近の成功事例をお聞かせください。

現場に近い製品開発部門と、研究部門、更にはグループ会社の知恵と知見を結集し、さまざまな技術を組み込んでEV(電気自動車)用トラクションモータシステム(E-Axle)の第2世代機種を生み出しました。重量を第1世代機種と比べ約2割も軽くしたことで大幅なコストダウンも実現しました。

**Q4** 技術力とコストダウンに、一体どんな繋がりがあるのですか?

良い質問です。今後もコスト競争力がビジネスの勝敗を握りますし、優れた製品や環境にやさしい製品を広く普及させるためにもコストダウンは重要です。高価な部品や材料を使って良い製品を作るといった従来型の発想ではなく、安価な部品や材料を使って技術で良い製品を作る。加えて、製造のコストダウンを技術で実現する。つまり、この橋渡しこそが技術力といえます。

**Q5** なるほど。具体的な取り組みを聞かせてください。

「技術がコストを作る」が合言葉です。コストダウンには、①製品による部分と、②生産技術による部分の2つがあると考えています。①の製品では「軽薄短小」技術によって材料使用量を減らすことや低価格材料への置き換えの可能性を探ります。②の生産技術では高効率な自動化製造技術や先進ビ

ジョンによる生産監視、またAI(人工知能)検査などによって生産性向上や省人化を図ります。

**Q6** よく理解できました。最後に抱負を。

事業本部やグループ会社が個々で解決できなかった課題を、One NIDEC活動による多様な技術融合を図ることで乗り越え、新製品を世に送り出します。このように研究開発部門が果たすべき役割は大きく、2030年度の売上高10兆円に向けた成長を持続する上で重要な礎を担っています。社会に貢献するさまざまな製品やシステム、ソリューションも提案します。社会課題の解決と企業の成長を両立させ、日々の研究開発を推進します。







ニデックアドバンステクノロジー株式会社  
代表取締役社長執行役員

山崎 秀和

ニデックアドバンステクノロジー株式会社



ニデックパークC棟

C棟の1F、2F、6Fが  
ニデックアドバンステクノロジーの  
フロアです



京都府向日市に位置するニデック株式会社のグループ会社。1964年の創業来、電気・電子分野における計測・検査技術の総合メーカーとして成長を遂げる。グローバルに事業を展開。2022年8月、本社および工場を京都府向日市に新しく完成したニデックパークC棟へ移転。

Q1 タイトルに、テスト技術とありますが。



はい、当社はNIDECグループの主力製品であるモーター、つまり「回るもの、動くもの」の技術とは一線を画した製品を扱う会社です。さまざまな電気製品に組み込まれている電子部品の検査を担う機器装置を製造・販売しています。

Q2 たとえば、どんな電子部品を検査するのですか？

パソコンやスマホには、頭脳の役割を果たすCPU（中央演算処理装置）という半導体が搭載されています。この半導体の土台にあたる半導体パッケージ基板という電子部品を検査する装置が、当社の代表的な製品の1つです。世界市場の8割強という圧倒的なシェアを誇ります。



CPU向け半導体パッケージ検査装置

Q3 グローバルで8割強のシェアとは驚きです。



検査装置は、品質の良否を最終工程で判定するために使われます。検査技術力の高さが、最終製品の信頼性を左右します。新社名\*にもその想いを込めたのですが、検査や計測の技術が高度かつ最先端であればあるほど、半導体ユーザーは安心してモノづくりを行えるのです。当社の高い市場シェアは、世界中のお客様からそ

の技術力を認めて頂いていることに他ならず、我々が担う責任は大きいと考えています。

Q4 パソコンやスマホ以外の分野ではいかがですか？

地球温暖化対策からカーボンニュートラルの取り組みが浸透し、クルマの電動化は世界の国と地域で加速しています。この時流に乗って、EV（電気自動車）に使用される電子部品の検査ニーズも拡大しています。またNIDECグループでは、EV用トラクションモータシステム（E-Axle）を将来の大きな成長の柱に据えています。E-Axleの性能や耐久性のテストを担う検査装置も当社が供給しています。

Q5 そういう所でもグループ内で繋がっているのですね。最後に、今後の目標は？



グループ企業間の連携をいっそう高めるため、京都府向日市に新拠点「ニデックパーク」が開設されました。当社はこの新拠点への移転を機に、更なる成長を遂げるため日々新たな技術開発に取り組んでおり、ここに集まるNIDECグループの技術を結集することで、新たなシナジーをも生み出すことができると考えています。今後も、最先端のテスト技術でモノづくりに貢献し、2030年度の売上高10兆円を目指すNIDECグループの一翼を担っていきます。



\*2023年4月1日より、「日本電産リード株式会社」は「ニデックアドバンステクノロジー株式会社」に社名変更しました。新社名の「アドバンステクノロジー」には、常に時代の一步先を読み、お客様の求める技術品質、技術的課題を解決するためのソリューションを提供する技術に立脚した企業として永く成長発展する、との想いが込められています。



# News@NIDEC

## News 個人投資家向けイベントに永守会長が登場しました！

### Topic 永守会長のインタビュー動画をYouTubeで公開！

当社事業に関する理解をいっそう深めていただけるよう、個人投資家向けのIR動画を計2本作成し、YouTubeチャンネルにて2022年12月から公開中です。ひとつは、今後大きな成長が期待できる当社のEV用モータ事業について。もうひとつは、ロボット用部品事業で世界シェアNo.1を目指す成長戦略について。共に、永守会長が熱く語っています。下記のQRコード®からYouTubeチャンネルにアクセスいただけますので、是非ご視聴ください！

NIDECのYouTubeチャンネルはこちら



### Topic 個人投資家向けオンライン説明会を開催！



オンライン説明会中の永守会長

2023年3月、「夢を形にする経営」というテーマで、永守会長自らが当社の成長戦略について説明しました。京都本社の会議室に簡易スタジオを設営のうえライブ配信したところ大勢の視聴者にご参加いただき、ご好評をいただきました。今後



本番前にIRスタッフと最終確認を行う永守会長

も個人投資家の皆様に向けて積極的な情報発信をしていきます。

## News 創業50周年を記念したイベントや施策を行っています！

### Topic 50周年Web特設サイトを公開！

2023年7月23日に迎える創業50周年に先立ち、2月1日に50周年Web特設サイトを公開しました。50周年の宣言と題した永守会長のメッセージや、NIDECグループの歴史と未来を紹介する動画、創業記念館の360度パノラマ映像、50周年記念ロゴなど、さまざまなコンテンツをご覧ください。



右記QRコード®より、アクセスいただけます！



NIDEC 50周年Web特設サイト



### Topic TVCMの放映開始！

社名を「ニデック株式会社」へと変更した4月1日、新社名の告知として、女優の川口春奈さんを起用したTVCMの放映を開始しました。CMをはじめ、ブランドサイト、YouTube広告、新聞広告、看板広告など多様なチャネルで展開しています。



社員の子供達を含めたエスコートキッズ、小部社長と京都サンガF.C.の選手達です！



選手入場からキックオフ直前まで、ピッチ中央にセンターサークルパナー\*を掲出し、選手へ熱いエールを送りました！

\*センターサークルパナー：京都サンガF.C.として初の広告媒体の設定であり、2023年シーズンはNIDECが独占します

### Topic 当社の冠試合を開催！

4月1日、当社がスポンサーを務める京都サンガF.C.対ヴィッセル神戸の試合が当社の冠試合として開催されました。選手が入場する際のエスコートキッズなど、社員とその家族が参加できるさまざまなイベントも行われました。

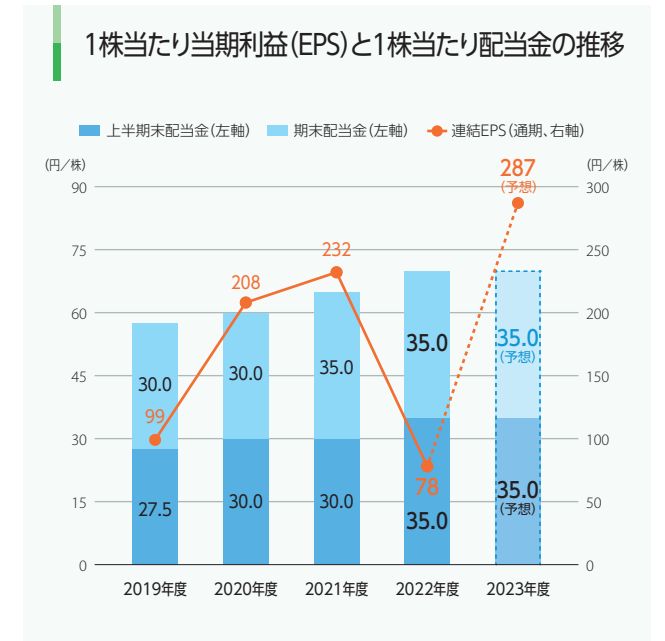
# 2022年度 連結決算ハイライト

2022年度



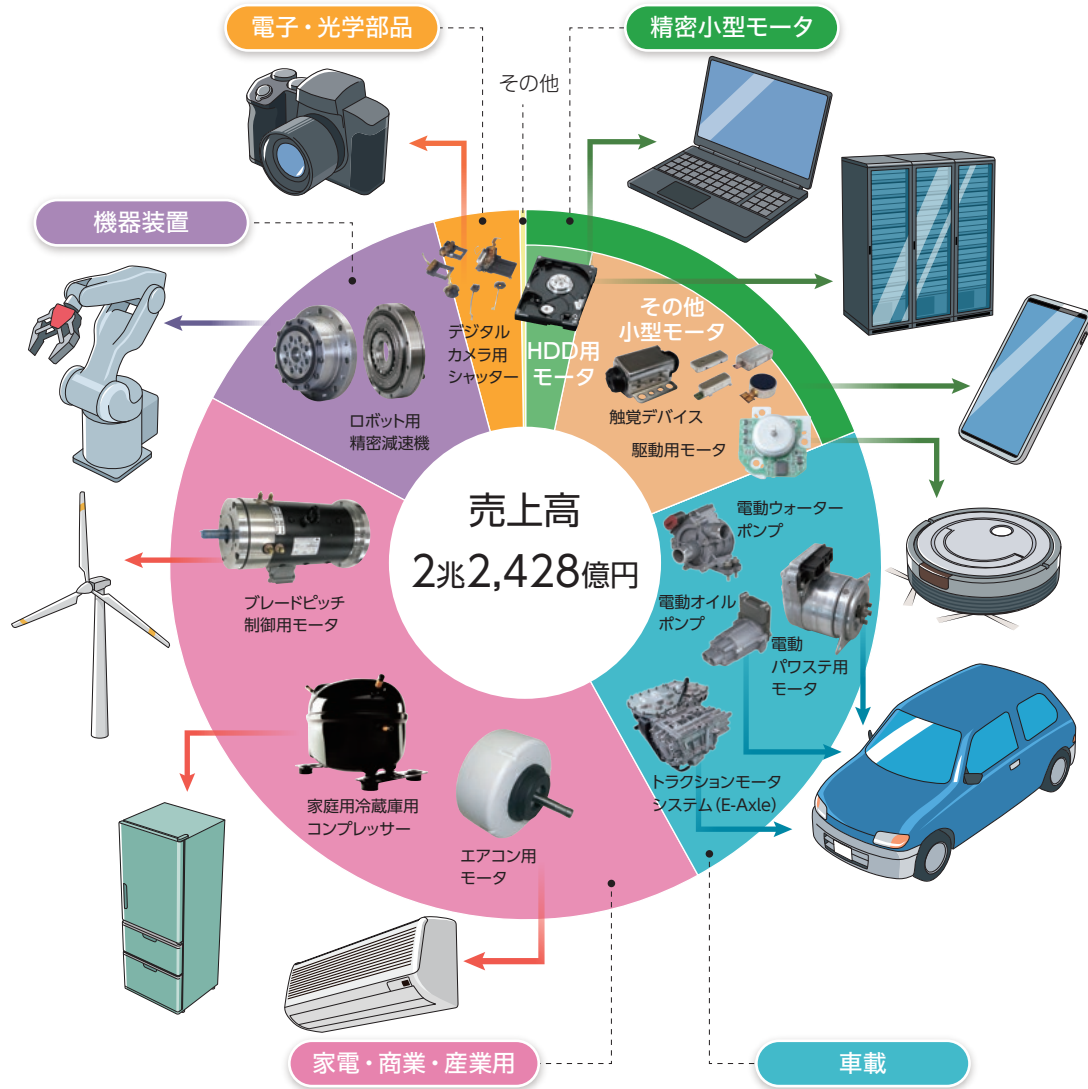
**POINT**

- 売上高  
過去最高を更新。「精密小型モータ」、「車載」、「家電・商業・産業用」、「機器装置」、「電子・光学部品」、「その他」の全製品グループで増収。
- 営業利益、当期利益  
営業利益は構造改革費用757億円の計上等により減益。当期利益は法人所得税費用750億円計上等の影響により減益。
- 配当金  
年間配当金は前期比5円増配の70円。2023年度の年間配当金は70円を予定。



※2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っており、2019年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して「1株当たり当期利益」および「1株当たり配当金」を算定しております。

# 2022年度 製品グループ別業績



### 精密小型モータ

売上高構成比 **19%**

項目	2021年度 (億円)	2022年度 (億円)
売上高	4,249	4,253
営業利益	424	267

● HDD用モータ ● その他小型モータ ● 営業利益 (右軸)

■ 売上高 (左軸) ■ 営業利益 (右軸)

**売上高 0.1%増収**

- + その他小型モータの増収
- + 為替の影響
- HDD用モータの販売数量減

**営業利益 37%減益**

- 構造改革費用の計上
- + 為替の影響

● パソコンやデータセンターで使われるHDD用モータを取り扱っています。

● その他小型モータにはスマホ・携帯電話に使われる触覚デバイスに加え、OA機器用モータやCD・DVD用モータ、ファンモータを含む熱処理用部品などがあります。

### 車載

売上高構成比 **23%**

項目	2021年度 (億円)	2022年度 (億円)
売上高	4,176	5,197
営業利益	107	△423

■ 売上高 (左軸) ● 営業利益 (右軸)

**売上高 24%増収**

- + トラクションモータシステム(E-Axle)の増収
- + 為替の影響

**営業利益 赤字転化**

- 構造改革費用の計上
- + 為替の影響

● 車載では、世界トップシェアである電動パワステ用モータに加え、ブレーキ用モータ、トラクション用モータ、そしてポンプや先進運転支援システム(ADAS)向けセンサなどがあります。

### 家電・商業・産業用

売上高構成比 **41%**

項目	2021年度 (億円)	2022年度 (億円)
売上高	7,866	9,140
営業利益	782	708

■ 売上高 (左軸) ● 営業利益 (右軸)

**売上高 16%増収**

- + 発電機事業の増収
- + 為替の影響

**営業利益 9%減益**

- 構造改革費用の計上
- + 為替の影響

● 家電・商業・産業用では洗濯機やエアコンをはじめとする家電製品向けのモータや、エレベータ用モータなどの商業用モータ、そして船舶用モータなどの産業用モータを取り扱っています。

### 機器装置

売上高構成比 **13%**

項目	2021年度 (億円)	2022年度 (億円)
売上高	2,156	2,965
営業利益	412	455

■ 売上高 (左軸) ● 営業利益 (右軸)

**売上高 38%増収**

- + 半導体検査装置や製缶プレス機の増収
- + 工作機械事業への参入
- + 為替の影響

**営業利益 10%増益**

- + 為替の影響
- 構造改革費用の計上

● 液晶ガラス基板搬送用ロボット、現金自動預け払い機(ATM)などに使用されるカードリーダーなどを使用されるカードリーダー、半導体パッケージやタッチパネル用の検査装置、各種プレス機器、工作機械などを取り扱っています。

### 電子・光学部品

売上高構成比 **4%**

項目	2021年度 (億円)	2022年度 (億円)
売上高	697	830
営業利益	110	136

■ 売上高 (左軸) ● 営業利益 (右軸)

**売上高 19%増収**

- + 為替の影響

**営業利益 23%増益**

- + 為替の影響

● 産業用電子機器に搭載されるスイッチ、トリマ、センサなどの電子部品と、デジタルカメラおよびスマホ・携帯電話に搭載されるカメラ用シャッター、手振れ補正装置などの光学部品が主力製品です。



株主様へ日頃の感謝を込めて

# 豪華 オルゴール が当たる!



真心を込めてつくる、  
至福の音色。

## 応募のご案内

期 間：2023年6月21日(水)～7月10日(月)  
資 格：株式保有期間3年以上且つ単元株(100株)以上保有の株主様  
方 法：以下記載の①②いずれかの方法でご応募ください。

※ご応募いただきました株主の皆様の個人情報は、本件企画の目的以外では使用いたしません。

- 株主お1人様につき応募は1回とさせていただきます。2回以上ご応募された場合、またご記入内容に不備があった場合は、無効とさせていただきますので、ご了承ください。
- 当選者の発表は、当選者への郵送によるご案内をもってかえさせていただきます。なお、落選された方へのご案内、また当落選に関するお問合せの対応はいたしかねますので、ご了承ください。

① 次の URL もしくは QR コード®より当社のホームページ上に設定の「株主優待ページ」へアクセスし、「株主優待ご応募フォーム」より必要事項をご入力。

URL : <https://www.nidec.com/jp/ir/event/shareholder-benefit>

または、

② 郵便葉書に必要事項をご記入。



郵便はがき 63円 切手 601-8205 ニデック株式会社 総務部 株主優待担当 京都市南区久世殿城町338	宛名面 ①株主番号(9桁) ②株主様お名前(フルネーム/フリガナ) 郵便番号 ご住所(株主名簿と統一) メールアドレス(*任意) ご年齢(*任意) ③ご希望のオルゴール ①もしくは②	裏面 【ご参考】 株主番号は、同封「送付票」の右下に記載の9桁の数値を正確にご記入ください。
---	---	--

(QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。)  
【優待制度に関するお問合せ先：ニデック(株) 総務部 075-935-6100】

### ① 株式保有期間10年以上\*1



### ② 株式保有期間3年以上



株式保有期間	優待内容	当選人数
10年以上*1	①オルフェウス(7.5万～9万円相当)*2 [シンプルなデザインと、厚みのある音色・材質にこだわったボックス型、50弁マホガニー「オルフェウス」*世界三大銘木に数えられる希少性の高い高級木材]	抽選で10名様
3年以上	②5千円相当のオルゴール*3 [Nidecオリジナル] スケルトン式23弁オルゴール：50周年記念、オリジナルメッセージジブレート付	抽選で100名様

\*1 10年以上保有の株主様は、上記①か②のいずれかを選択のうえご応募いただけます。  
\*2 オルフェウスにつきましては、当選者が確定後、ご希望の色味・曲目をご選択いただく予定です。  
\*3 商品は年度ごとに、「Nidecオリジナル1種類を100名様に贈呈」もしくは「複数種類の中から1つ希望商品を選択・100名様に贈呈」のいずれかを当社にて設定させて頂いております。

## 株式の状況

発行済株式総数 596,284,468株 期末株主数 159,838名

## 大株主の状況

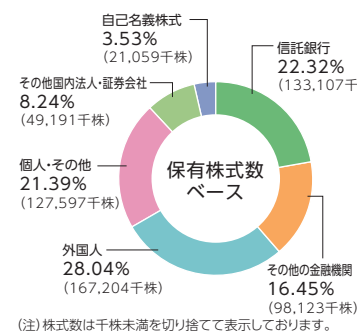
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	84,576	14.70%
永守 重信	49,473	8.60%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	29,980	5.21%
株式会社京都銀行	24,798	4.31%
エスエヌ興産合同会社	20,245	3.51%
株式会社三菱UFJ銀行	14,851	2.58%
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	14,105	2.45%
日本生命保険相互会社	13,159	2.28%
明治安田生命保険相互会社	12,804	2.22%
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	9,605	1.66%

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。  
2. 当社は自己株式 21,059,236 株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また持株比率は自己株式を控除して計算しております。なお自己株式には役員報酬 BIP 信託および株式付与 ESOP 信託の所有する当社株式を含めておりませんが、2023年3月1日を効力発生日とするニデックオーケーケー株式会社との株式交換により生じた端数株式の合計 3,531 株が含まれております。

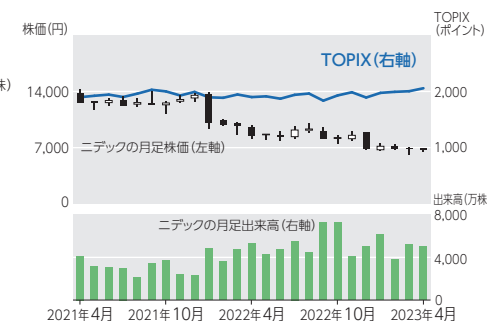
## 社債の状況

銘柄	発行日	額面総額	利率	未償還残高	償還期限
第8回無担保社債	2019年 7月19日	1,000億円	年0.100%	1,000億円	2024年 7月19日
第10回無担保社債(グリーンボンド)	2019年11月28日	300億円	年0.090%	300億円	2024年11月28日
第11回無担保社債(グリーンボンド)	2019年11月28日	200億円	年0.150%	200億円	2026年11月27日
ユーロ連無担保普通社債(グリーンボンド)	2021年 3月30日	5億ユーロ	年0.046%	5億ユーロ	2026年 3月30日
第13回無担保社債	2022年 7月12日	300億円	年0.250%	300億円	2025年 7月11日
第14回無担保社債	2022年 7月12日	200億円	年0.549%	200億円	2032年 7月12日
第15回無担保社債	2022年11月24日	200億円	年0.250%	200億円	2025年11月21日
第16回無担保社債	2022年11月24日	500億円	年0.440%	500億円	2027年11月24日

## 株式保有者別分布状況



## 株価・出来高の推移



商 号 ニデック株式会社\*  
本 社 京都市南区久世殿城町338  
設 立 1973年7月23日  
上場証券取引所 東京  
証 券 コー ド 6594  
資 本 金 877億84百万円  
従 業 員 数 連結 106,592名  
U R L <https://www.nidec.com/jp/>

\*2023年4月1日より社名を日本電産株式会社から変更しています。

## 役員 2023年6月20日現在

代表取締役会長	永守 重信
代表取締役社長執行役員	小部 博志
取締役(常勤監査等委員)	村上 和也
取締役(常勤監査等委員)	落合 裕之
社外取締役	佐藤 慎一
社外取締役	小松 彰生
社外取締役	酒井 貴子
社外取締役(監査等委員)	山田 文
社外取締役(監査等委員)	渡邊 純子
社外取締役(監査等委員)	豊島 ひろ江
副社長執行役員	小関 敏彦
副社長執行役員	岸田 光哉
副社長執行役員	北尾 宜久
副社長執行役員	西本 達也
副社長執行役員	大塚 俊之
常務執行役員	マイケル ブリッグス
常務執行役員	バルター タランザーノ
常務執行役員	金子 晃
常務執行役員	早船 一弥
常務執行役員	大西 寛
常務執行役員	高橋 亨
常務執行役員	大村 隆司
常務執行役員	佐村 彰宣
常務執行役員	五十嵐 一嗣
常務執行役員	荒木 隆光
常務執行役員	牛尾 文昭
常務執行役員	佐藤 高廣
常務執行役員	平田 智子
常務執行役員	村越 慶太郎
常務執行役員	岡島 万樹
常務執行役員	宮本 宗治
常務執行役員	永井 淳一
常務執行役員	岸前 貴志
常務執行役員	藤田 啓之
常務執行役員	岸本 真
常務執行役員	瀬田 智則
常務執行役員	中川 一夫
常務執行役員	蘇理 修一郎